



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回原爆先生の授業を受けて原爆を受けたときの様子やそのとき人々はどう思っていたのかを知りました。

私のおじいちゃんのお兄ちゃんは原爆で亡くなりました。この前おじいちゃんからお話しをしてもらったけどまだおじいちゃんには小さかったのであまり分かりませんでした。でも今日は実際に体験されてたくさんのつらい思いをされた池田さんのお話しを聞いてとても良い勉強になりました。空襲のときの映像を見ると自然になみだが出るほど悲さんでした。だから私は日本がどの国とも争うことをせずに他国との親しい関係を築いていかなければいけないと思います。今は昔よりも技術が発達しているため戦争をすればたちまち火の海になってしまいます。なので私よりも小さい子に伝え続けていこうと思います。今度、原爆ドームにも行ってみたいです。私は漢字はちがうけどみょう字が「ひろしま」なので少しほこらしく感じます。この2時間で初めて知ったこと、思ったこと、感じたことがたくさんあったと思います。苦しみ、にたえつづけた人や助けたくても助けられなかった人の気持ちは痛いほど分かります。つらい事だけどこの事は私達日本人にとって忘れることがないと思います。相はありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、戦争の事は最初まったく分かりませんでした。最初、人のつぶかほがれたりしたと言って私は、少し想像したりした。原爆先生が話す事全部言う事が「もう一度ことような事が起きたくない」と思いました。原爆先生が、太陽よりもあつい7000°もあるものが空から来ると、話たとき体に体がゾクッとしました。7000°もあるものが人の体にぶれたらどんなにしろしいかと思いました。池田義三さんが話していて、泣いていたときに、義三さんがどんなにしろしかったのかとても伝わりました。原爆が落ちた時の音は急にうるんだと思いました。だから落ちる前に、にげてもにげても助からないのかなと思いました。私は今度広島に行って原爆ドームに行きたいと思いました。

もう二度とこのような事はやりたくないです。

一番思った事は、このような戦争はつみのない人をまきこんでまでやることなのかなと思いました。

2時間 貴重な時間をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、授業を受けて、戦争のこわさを  
あらためて、知りました。

ただ教科書を見て、勉強するのではなく、  
実際に戦争を体験した方の話を聞くと、  
そのときのこわさ、苦しみが伝わってきました。

最初はただただこわくて、聞いているだけで  
も、つらかったです。でも、資料や動画などで  
分かりやすかったです。

戦争中の人々を再現した物の写真を見た  
とき、自分の中で想像以上の姿で、とても、おどろき  
ました。けれども、それを見て、「きれいすぎる。」と言った時、  
私は、教科書などにのっている、再現写真を見ても、  
おそろしいのに、それ以上のものを想像することができま  
せんでした。戦争というのは、おそろしいもの。でも、  
本当に想像できないおそろしさなのだと、分かりました。

今日は本当に貴重な体験をさせていただき、  
ありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今日の授業で原爆のおそろしさを改めて知りました。

原爆にあった人達のひふがとけて落ちていくという戸所とこでそんなことが本当にあるのかなと思いました。

そして、ひふがとけて落ちていく戸所を大形おほがたで表現したときの写真で「きれいすぎる」という言葉にこれ以上のことがあるのか、また同じ人間として自分がこんなことになったらと思いきわがたです。リトルボーイが広島に落ちた瞬間にみんなにもけむりが出て、しかももうとうなきょりまで行ったとき「これ」やにげる戸所とこがなかったかと思いました。

ぼく達は原爆を体験したことがないけれど、リトルボーイが落ちる戸所のビデオを見て、本当におそろしく、すごくこわいなと思いました。ぼく達が原爆や戦争が絶対ないような世界を売うりあげていきたいです。今日は本当におそろしく、こわいな



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

2時間の話を聞いて戦争、てや、は、り  
こわいなと思いました。原子力爆弾は、ウラニウム  
をつんでいて、1kgも燃焼しても広島のおとんどが爆破  
して、1kgじゃなくて60kgが燃焼したらと考えると  
ゾッとします。広島全体だけじゃなく他の県も被害  
に合うと思います。爆発したときの熱線は、人に当た  
ると人は消えてしまうのがこわかったです。もし今、原子力  
爆弾が有名な所で爆発したらたくさんの方が亡く  
なるので、現在におきかえても同じことは、くり返し  
たくないと思います。それに爆発したときの表面は、  
7000℃太陽の表面よりも1000℃高いので、地球と  
太陽が近くなるのとほとんど同じなと考えました。

この2時間で原爆のこわさや、実体験した  
人達はどんな思いでやっていたのか、伝わ、てきま  
した。お父さんが、展示館で人形を見て「きれいす  
ぎる」という言葉で、どんな感じだったのか、頭に  
うかびました。また戦争をすると、この原爆よりも  
ひどくなるんじゃないかと思います。

今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

11月1日の授業、ありがとうございました。  
「ぼくはこの授業を通して原爆戦争は人の想像  
以上である」ということをみんながわか、これは  
こんなことは二度と起きないと思いました。  
またそのことを後世に伝えていくことも大事  
だと思います。長い年月がたっても原爆のおそろしさ  
戦争のこわさがうすれないようにしたいです。  
これはほかのことでも言えます。覚せいざいや加  
罪などは一度やったら後もどりができない。  
後になって後悔してもだめなのだと思います。  
大切なのは本当にそれは正しいことなのか  
裏で悲しむ人がいるのではないかと一度思い  
直すことだと思います。なのでこういった活動  
を続けてほしいと思いました。ぼくは先生の授業  
を聞いていてとちゅう聞くのが苦しいらしいの  
こともありました。でもそこでいやにな、てしま  
えば、また同じことをくりかえしてしまうのだと思  
いました。ぼくももしも間ちか、た人がいたら注意  
しようと思いました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して戦争は世の中を悪くしてしまうことだと思いました。人々が亡くなったり土地が火の海になったりなど悪くなる。ほうことばかりで良くなることは何一つないのか戦争は絶対にしてはいけないと思いました。池田義三さんの映像や原爆の写真などを見たり聞いたりすると今の世の中では信じられません。池田義三さんも映像の時、思い出ると涙が出るくらい恐怖があったり、ヤケドで皮膚がただれて手を前にがらさげて歩いてる人を町で見ると、そのことを考えただけでゾクゾクしたりします。

何より、すごい多くなの人が亡くなり、すごい多くなの人が悲しみをあいやなればならないということに気がつきました。

原子爆弾の熱さが7000℃で太陽の熱さより熱いなんて知りませんでした。しかも、人間の体内の水分も蒸発させられるほどの熱さを考えるだけで怖い。

池田義三さんのように、軍隊の兵士は、人を助けたり死を覚悟してと、こうするなどの勇気や、心の強さが戦争の頃の時代の皆から尊敬されるのだと思いました。今日は戦争の事を教えていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ぼくは初め原爆についてそこまで知らず、授業を受けて始めは原爆のおそろしさはよくわかりませんでした。映像、写真を見てると考えていた以上に破がいかに他の炎のうず、そして熱線。とてもきょうふをおぼえました。初めのドラムがんのおかげで助かったと思うと、もしドラムがんがなかったり、別の場所にいたら、最後子供がお姉さんを助けられなしいと思います。衝撃波と熱で人がぼう発してしまうように見えるのもとてもおどろきました。もし広島、小倉、長崎のすべて天気が悪ければ、落さぬですんだとも思います。最後の池田さんのお父さんの「きれいすぎる」という言葉、そして最後の映像で広島市民の悲さんさがとてもよく伝わってきました。今回の授業で今の平和さがよくわかりました。

ぼくも、いつか原爆ドームに行こうと思います。池田さん、貴重な授業ありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今回の原爆先生のお話を聞いて  
すごくよく原爆のことがわかりました。例え  
ばビデオでの説明などで話せば、わからな  
いことがしれたからです。また原爆の、お  
そろしさをしおました。この「リトルボーイ」という  
原爆には「ウランニウム」が60kgづつまれていて、そ  
の1kgだけは爆発しただけで、広島町が焼け  
野原になってしま、たので全部の(60kg)の「ウランニウ  
ム」が爆発していたらどのようなになっていたのか  
考えるのも、こわいです。また今も世界に原子  
爆弾が1万5千発もあるのを聞いて「なぜ世  
界の人たちは1万5千発も原子爆弾があるのか」と  
思いました。きっと今、原子爆弾をもっている  
人にこの広島での出来事を話せば「あ、あ、あ」と  
おぼろしく思いました。今日は、90分間でいろいろ  
な原爆のお話を聞けてよかったです。

ぼくは、今回教えていただいたことは、糸色  
村におすれません。今回は、ありがとうございます  
でした。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、今回の授業を通して、攻めて戦争は、あて  
はいけな<sup>い</sup>いことが分かりました。池田先生が話して  
下さったことの中で一番印象に残ったのは、原爆が  
落ちてきて、たくさんの人々が、手、足、顔、体全てが火  
焦けてドロドロになってしまって、その人たちが「兵隊さん  
且かけて、且かけて」と言った所です。理由は、今まで  
ふ<sup>つ</sup>通に生活し、幸せな日々を送っていたのに、急に原  
爆が落とされて、罪の無い人が次々と死んでしまっ  
いたからです。アメリカが、原爆を落とさなかったら、  
争<sup>い</sup>が無くして且かけあえる国にできていたかも知<sup>ら</sup>せ  
ませんでした。た<sup>ん</sup>人も死なな<sup>い</sup>いで、また生きられて、その後  
につ<sup>き</sup>子孫もつくられていたかも知<sup>ら</sup>せません。こ  
のように、戦争があったら、色々な国と国がうらみ  
あって、人々が悲しんでしま<sup>う</sup>と分かったの<sup>で</sup>、この  
授業を通して、戦争は、あてはいけな<sup>い</sup>いことが  
す<sup>く</sup>く分かりました。この授業で、たくさんのことを学  
べたので、授業を教え<sup>て</sup>にま<sup>て</sup>下さって、本当に、  
ありが<sup>た</sup>いとうござ<sup>い</sup>ました。

死ん

ん。そい



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

私は今回の特別授業を受けて、戦争はおそろしいものだと思  
ためて実感しました。私は家で戦争や原爆のことについて  
調べたことがあります。戦争を体験した方の事はのって  
なく、今回はとても参考になりました。私は戦争を経験  
していないので分からない事がたくさんありましたが、話がおわった  
あとは知っている事でいっぱいでした。聞いていた時に自分の  
身におきかえて聞いていましたが体験もしていないのに体が  
ふるえたり、こわい気持ちになっていきました。私たちのように  
戦争について知らない人たちがいっぱいいると思いますが、  
知らなくても戦争はおそろしいものだと思っているはず。あ  
お父さんのビデオ、とろろうで、お父さんがなくなってしまった時、  
私もお母さんが、感じがこみあげてきて、なきそうになりました。  
今後世界がまた戦争をはじめたらだれもがふるえ  
あがると思います。原爆先生の話を、目をつかって想像しながら  
聞いていたら、こわくて、飛行機の音にもこわがっていたかもしれ  
ません。私のひいおばあちゃんは90さいをこえているので、戦  
争について、また聞いてみたいと思います。今回は戦争に  
ついての貴重なお話、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、この授業を聞いて、とてもつらいことが分かりました。その内の1つは、映像です。1つ目に見た映像は、まるで今にも世界がほろびるかのよう、きょうふがおそってきました。ものすごい、勢いで広島のをいっしょにして火の海、地ごとくにしてしまっ、私の心までこわさの海でした。私は、広島の人々は私の何千億倍もつらい思いをして、こわかったのだとすに分かりました。私も昔の広島に行って、人々を助けたいと強く思う映像でした。2つ目の映像は、これまでにないなみだを、これまでにないつらさが分かりました。私は、ひいおばあちゃんが戦争で亡くなりました。戦争を知った時は心の底からなみだを流し、絶望に明けくっていました。けれど、映像を見た時、なぜか、義三の気持ちか天から届くかのようになんて伝わってきました。それは、きっと戦場で体験してきたから、そのことが今にも思いうかぶかのように伝わってきたからだと思います。私は、伝わってきたことの1つにつらさ、そしてくやしさがあたると思います。今回の授業は、私の人生を1歩新しく変えるすこく大切な授業でした。ありがとうございました。また、授業に来てほしいと思っています。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

ぼくは、特別授業を受講して思ったことが何個かあります。特に一番思ったことはゴルフボール1個分の大きさで1kgのウランを消費しただけで広島では、24万人もの被爆者が出たのに、広島で投下された原爆の何倍のいかにある爆弾を1万5千個も各国が持っていることです。日本は原爆をくらった唯一の国だからこそ分かっている原爆のいかに世界ではそのいかにまだ知らない人が多くいるとぼくは思います。ぼくは、この特別授業を受講する前も少しは知っていたけれど本当のいかに知らない人でした。しかし、この特別授業を受講して原爆の本当のいかに知り、被爆者の方の証言を聞き原爆のおそろしさと戦争をすることの重大さを知りました。ぼくはさらにこの原爆と戦争を経験した方が少なくなっているからその後生まれた人たちに戦争と原爆のおそろしさや重大さを知らせたぼく達が教えて、次の世代へと戦争と原爆のことを伝えていければいいと思います。池田先生特別授業をしていただき本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

11月1日の2、3時間目は授業して  
いただきありがとうございました。  
ほくは、11月1日の大切な90分を通  
して初めて思ったのは、こおさでし  
た。なぜかというし70年前に何万  
人もせくなされたということさらに  
70年もすぎたのでだんだん人々は、  
原火暴のこおさをあすれていってまた原  
火暴のこおさを知らない人が原火暴をまた  
使ってしまうのでは、ないかと思っ  
たからです。あともう70年もたっ  
て技術が進んで、原火暴がより強  
力になれば、次は、70年前を大  
きくこえる死者や被爆者が  
出てしまうと思っただからです。  
ほくは、この大切な90分を通  
して大人になっても今回教  
えていただいた原火暴のこ  
おさをあすれずに生きてい  
こうと思っただけです。  
本当に90分間ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今回は、ありがとうございました。

この授業で学んだことは、たくさんあります。

お話の申にあった、「リトルボーイ」は、とても、おそろしい物だと感じました。47もあるものが落ちてきたらと考えると、とても、考えられません。「ウラン」の重さ1kgで、広島は、そのような被害があたのは、想像ができません。

太陽よりもあついと書いていた球体は、写真で、スカイツリーといっしょにの、ていて、とても分かりやすかったです。そんな物が600mも上にあたら、と思うと、すごくこわいです。衝撃波の速さは、すごいなと思いました。毎秒440m（音速は340m）この写真を見てとてもおどろきました。今回の授業では、一つ一つの写真に考えられることがたくさんありました。

この90分間の中のお話は、ずっと心の中に、のこっていると思います。大人になっても、残っていると思います。本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日は、東小学校に来ていただき、授業をしてくださいまして、ありがとうございます。私達は、もう何度も戦争について勉強していましたが、原子はくたんがどのようにして落とされたのか、その時の広島はどんな様子だったのか、などは、なかなか知れず、あまり想像もできていませんでした。お父さんが戦争を経験されたという池田先生の授業は、とても分かりやすく、細かいことまで教えてくださったので、すぐに8月6日の風景が思いうかべられました。原子はくたんを落とされた広島の人々の様子について、「体中真赤に焼けていて、皮もずりとはがれ落ちる」とおっしゃっていましたが、それを聞いて、私は体がぞっとしました。そして、特におどろいたのは、「原子はくたんが落とされたのは、太陽が上から落ちてきたようなもの」ということです。それは、私の想像以上の熱さだと思います。本当におそろしいと思いました。私は、今回の授業を通して、とても大切なことを学びました。戦争は、絶対にしてはいけないこと、本当におそろしいものだということ、そう改めて思いました。今日は、来てくださって、本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この原爆先生の特別授業を受けて、原爆はこわいなと思いました。もし、太陽が落ちて来たとしたら、原爆と同じようになるくらいすごい爆弾を日本に投下したことも戦争のこわいところだと思いました。

原爆を実体験したらそれを思い出すことすらもこわくなってしまうのだろうと思いました。原子爆弾につまんでいたウランの内、1kgでも被害が多くてたのに、60kgのウラン全部が燃えたりしたら、もっと多くの被害が出て、被害の場所も広がっていたのかもと思うと、原子爆弾が投下されたのは、良くないことですが、1kgしか燃えなくて良かったと思いました。今は世界が、原子爆弾のウラン、60kgを燃やすことができる技術を持っていることがこわいと思いました。2度と原爆がないようにしなければいけないなと思いました。

今回は本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は表面に記入してください

①一回王見場を見ている人と見ていない人だと展示品について  
の感じ方や見て思った事などが違う事が分かった  
日記に具体的な事が書かれていて分かりやすかった  
外国の軍は原爆を持ってそれを後ろたてにして自分の  
国は安全だと思ってる。日本が原爆や核を持たないの  
はもう同じ事をしないという意思の表れだと思う  
最初に人物の紹介を少ししたほうが良いと思います。  
ワラン60kmが全て爆発していたら広島県や周囲の県  
の大半が燃えてしまったりとなっていたと思う。  
そしてもし150発の原子爆弾をどこか落とされたらがんや  
建物に入っている人は大丈夫かも知れないが日本人の  
大半は死に至る。疑問 爆心±10kmに島病院  
上空とあるが落ちきる前に爆発したのか  
糸田の戸所をもう少しだけ会った方が良かったと思った。  
タイトルに7000°の少年とあるが3000°の少年の方が画  
しいのはなにか パソコンに乗っている写真が  
熱線や重力束やシ皮などの方向が書かれて  
いて分かりやすかった。今日は貴重なお時間あ  
りがどうございました。

斤

斤  
目

候

覚

西



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、戦争というのを教科書や本などだけでしかふれることがなく、授業で学習したときは、戦争は何人もの人が犠牲になって大変だ"な"と思"っていました。でも、今日、池田さんに原爆先生として、特別授業をしてもら"い、池田さんのお父さんの戦争で経験したお話をしてくだ"さり、戦争へ対する気持ちがよ"りふかくな"って、身にしみてきました。戦争は、日本人が協力して、原爆が落とされたときのこわ"さが今日お話を聞いてず"っと体がびくびくしていました。でも本当に経験された方のことを思"うと、こわ"いを通りこして、ものすごくい"ま"うふ、つ"ま"れるな"と思"いました。私は、最後、池田さんのお父さんのお話を聞いて、60年以上た"った今でも、な"みだ"があ"ふ"れてくるほど、戦争は、おそろ"しいものだ"な"と改めて感"じて、目"にな"みだ"がた"ま"ってしまいました。今日は本当に、あ"り"が"と"う"ご"ち"な"い"ました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは 今回の授業で、広島<sup>の</sup>原爆<sup>の</sup>事を詳しく知ることができました。あの原爆の日、何の罪もなし、14万人の人たちが原爆1つで、せくなってしまうことを、ぼくたちがしつかりと受け止めることによ、てこのようなことは2度と起こらな、と思います。

今回の授業で学んだことが2つあります。1つ目は、戦争のこわさです。72年前の第二次世界大戦のように、たった1度で、多くの人々の命がうばわれてしまう。あの原爆で命は救われても、多くの人々が後遺症で苦しんでいる人がいるのが現在の状況です。原爆がもたらしたのは、被爆者たちの悲しみと、今後への不安です。

2つ目は、池田さんのおおさんの勇気です。あれだけひどいことが起、こっているのにその現場から逃げずに、1人でも、多くの命を助けようとした。あの勇気を、ぼくも見習いた、いと思います。本日は貴重な体験をさせていただきありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

しぼくはあまり、原爆など興味などがありませんでした。けれど、本などにたまにみていたことがありました。でも、原爆を、けいけんしている人だからこそ、話がとても分かりやすく、少し興味もわいてきました。なぜなら、原子爆弾投下都市に、条件があたり、候補になった都市が京都だったのに、いろいろな文化が京都にあり、候補からはずれ、かわりに、広島に原爆を落すことになったことや、直径3.12mもあり、重さ、約4tもあり、池田さんや原爆をけいけんされた人などしか分からない、原爆が、「リトルボーイ」という名だった、その原爆の熱さが、7000℃もあたり、衝撃波の速さが、毎秒440mというとてもにけきれない速さであり、原爆に60kgもあるウランが1kgしか使われていたことなど、ふつうでは、分からないことがわかり、とても勉強になりました。また機会があれば、よろしくおねがいします。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けてみて、ぼくは、ウランがゴルフボールの大きさしかもえないのに広島市全体をもやしてしまってウラン全部がもえたらどうなってしまうのが考えました。ウランがゴルフボールくらいしかもえないとすると、広島市の近くの県にも火が広がってしまうと思いました。そんなことにならな、たら日本だけではなくほかの国にまで火が広がってしまったり、おかしなことになると思いました。

原爆先生のお父さんが話をしているときに思っていた泣いてしまう位原爆は、すごい人として、すごいものなんだと思いました。

原爆の話を通じて原爆は、落ちた瞬間から人の命のみこんで「おあやけど」をおわってしまうとでもあふないものなので、これから人生、マイルとかあふないものを作らないでほしいと思いました。そしてにど戦争など、人がいかにあうことをしないように、お口とかもなく、運動をしていってほしいです。今日は本当にありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は今回特別授業をして気づかされた事がたくさん  
ありました。まず一つ目は多くの被爆者の事について  
授業している時に考えました。最初に社会で第二次  
世界大戦の事を勉強した時は人々のことなんてあまり  
考えずに勉強をしてきました。でもこの授業で聞いていた  
「きれいすぎる…」この言葉を聞いたが自分の中で授業に  
出てきた人のことを考えるとなぜか胸の中がいははに  
なってビデオを見た時には義三さんが必死にうたえている  
のを見てなみたがあらわれてしまいました。  
二つ目は戦争について考えました。戦争は本当にしては  
いけない、ということをあらためて感じました。戦争  
のせいで人々が辛い思いをして、苦しんでいるのに、  
それでも戦争を続けている国が今でもいます。  
わかりやすい例が北朝鮮です。北朝鮮の人々  
はミサイルなどのために自分達の身をけず、てまででも  
せいたくをせずに、お国のためにがんばっている  
姿に私はすごいなと思います。今の日本は平和で  
戦争をすることなんか考えられない人がたくさん  
います。なので私は池田さんみたいに戦争



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は最初、原爆の話はどのようなものだろうと思っていました。池田先生のお父さんが戦争で体験したこと、見たことの話は、今の日本では想像もつかない、おそろしいことでした。最初の池田義三さんが17才で、軍事物資ちやうたつに行ったことから、60年後に広島に行って、見たこと感じたことなどの色々な話の中で、私が一番心に残ったのは、原爆が投下された直後の話と、その後の話です。原爆が投下された直後の中を見た人の証言に、原爆が投下されたいっしんのうちに体の水分が蒸発したり、いっしんのうちに炭のかたまりになって消えさったように見たことの話がありました。また、投下される前に、コンクリートの階段にすわっていた人がいっしんでいなくなり、階段には黒いかいこのしみがっついていったことが心に残りました。皮ふがっただけ、赤くなってしまった人がたくさんいて、そういう人達を助けてあげたくても助けてあげられなかったりしたときの話は、本当にそのようなことがあったなんて信じられませんでした。今回の原爆の話は、とても学ぶことが多かったです。また、二度と戦争はしてはいけないうと強く感じました。今日は本当にありがたうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、この90分のお話を聞いて、たくさん  
のことを学びました。特に印象に残った  
のは、17歳にして被爆者を助ける勇気があつた  
かとても素晴らしいと思いました。自分が兵隊の人にな  
らなければ、こんな状態では、やらないと思  
いました。もしも、この1945年8月6日、8時15分に原子爆  
弾が落ちていなければ、こんなに素晴らしい授業は  
できなかったと思います。また、原爆を落した、アメリカは悪い  
と思いますが、この授業ができたのはアメリカのおかげ  
なので、アメリカはありがたい存在だと僕は思います。  
最後の5分のビデオで池田義三さんが泣いて  
いた所は、学年全員が同じ気持ちになっていた  
と思いました。もし、僕が原爆を経験をし  
ていたら、真徳さんと同じように、ボランティアを  
して、小学校で授業をして、いたと思います。  
この授業を受けて、第三次世界大戦がおきたら、  
核戦争になり、大変なことになると考えられます。  
また、池田義三さんはとても心強い兵  
隊さんだと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の授業を通して分かったこと。  
 原爆はウラン1kgだけで広島市をこわすのは  
 こわいと思いました。けど、今はその原爆の  
 一千倍以上強い火暴だんが一万五千個もあると  
 第三次世界大戦が起きたら世界はどうな  
 てしまうか考えるとしてもこわいです。けど第  
 二次世界大戦をけいけんした人はとてもこわい  
 と思います。原爆を受けた人は疾にやぶるのは  
 初めて知り太陽の表面温度よりも1000℃熱いのは  
 とても熱くとてもまがしいのだと思います。中心温度  
 は100万度までも熱いからそこにウラン60個分と考える  
 と広島原爆はアメリカのぎ術が発展していたら広島  
 は70年ほど前なのにまた行軍中だったと思いました。  
 そして原爆を受けた人が次の世代の子どもに教える  
 のはとても重要なのだと思いました。そして次の世代  
 の人たちに戦争の重要な事なの分かって、戦争を  
 けいけんと言ふことがとても分かりました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この原爆先生の特別授業を受けてみて、  
今まで、もちろん戦争はしてはいけないものだし、  
とてもこわいものだしと思、ていたけど、今回また改め  
て思うことができました。特に、原爆の話をしてい  
た時に、原爆が来て落ちるところを再現してもら、  
ていた時に急に大きい声で言、ていたためその時  
は、とてもびっくりしました。だし、実際はも、と  
衝撃も大きかったと思うので本当にこわが、たん  
だしなと思いました。死体を運んだり、焼いたりも  
たと聞いた時は、戦争中で大変なのに、そんなこと  
もしないといけないのと思、だし、死体を焼いたりす  
るのは本当に苦しか、だし、悲しか、たと思います。  
それに、そんなことが何日も続いて、死体を見て  
も、何も思わなくな、てしま、たと聞いた時は、死  
体があるのが普通にな、てしま、たことがとてもこわ  
が、たです。この授業を受ける前は、戦争の話でも  
こわさや、思、いは伝、てこ、ないだろうと思、ていたけど、  
話を聞いたり、映像を見たりしていたら、だ、く伝、てきて戦争につ  
いて考えさせられました。授業を受けてよ、か、たです。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を2時間聞いていて  
いろいろな事をしました、そして、私達のような  
子供達が、仕事を手伝ってるなんて  
すごいなと思いました。若い男の人が兵隊に  
なっているなんて、今では考えられない事だな  
と思いました。川までも、カラカラになり  
死亡率が40%にもなるなんて、おそろしい  
と思いました。また、ゴルフボールくらいの1個の玉で  
あんな広い、広島をこわして、とっても怖いなん  
だなと気付かされ、そして私達がいっつもふつうに  
くらしている事は原爆をしていると達から  
したら今はすごい幸せだなと思いました。  
大人になっても、この事をわすれないで、教えて  
くださった事を、頭の中に入れて大人にな  
りたいです。原爆の事をいろいろ  
と教えてくれると達がいるから今はとっ  
ても平和なんだなと思いました。  
教えてくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、僕達に原爆の特別  
授業をして下さりありがとうございます  
います。僕は、この授業では決  
して楽しい気持ちになりませんでした。  
しかし、先生のお話は戦争  
を体験していない僕達にとって、  
とても勉強になりました。僕は、  
この授業を受ける年前は、今のよう  
な平和が当たり前と思、ていまし  
た。今日の授業で過去に戦争や  
原爆で苦しんだ人がたくさんいるこ  
とを学び、今まで平和が当たり前と思、  
ていた自分がはずかしいです。今回の  
授業は、楽しい授業ではなかったけ  
れど、今後戦争や原爆が起らない  
ために考えていこうと思、います。今日は、  
本当に、授業をして下さりありが  
うございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

今日は、東小に来てくれてありがとうございました。  
原爆でどれほどの命がなくなってしまうのが原爆はどの  
ようなものなのか、学ばされました。

広島市の人口35万人、被爆者24万人、被害にあわなかった人が  
11万人しかいないことにおどろきました。原爆が落とされた時  
もし私がそこにいたらと考えるとぞとします。すごくおそろしく  
一瞬間でなににもかもこわしてしまう怖いものだと改めて分かりま  
した。そこにいた人が消えるように死んでしまう、建物が  
一気につぶれるという恐怖は言葉にできないほど怖く  
まるでホラー映画の一部のように感じました。

私がこの授業を受けて思った事は、この戦争があ  
ったからこそ今、平和なのではないかと考え  
ました。ヒロシマ原爆で日本もアメリカも学んだ  
事があるので、今後、せうたいに日本が戦争  
をしない、第三次世界対戦がないようにと思っ  
ています。

東小に来て貴重な内容の授業をしていただき  
ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

今回は戦争や原爆についてとても貴重なお話をしていただきありがとうございます。とても分かりやすく、原爆についてよくすることができました。

私は広島島の原爆についてなぜ「落とされたのか」とも不思議でありませんでした。しかし、今回の原爆先生の「じゅこう」ようで、直径5kmを超えて、平野であり、空襲がなかった、ために落とされたとしりました。しかし、それだけで、原爆を落とし、何十万人もの人々を苦しめたのを、私は人間として一生許すことはできません。そして、この世の中で、このような苦しみを味わう人が一人もいなくなればいいと思います。また、いまでも、原爆しょうという原爆のために苦しんでいる人がいるとしり、おどろきました。約70年前にあったことが今までもずっと続いていると思うともう本当に、原爆で苦しむ人ができてはいけないと思いました。

今回、学んだことは、これからの社会をせめていく私たちに、とても大切なことだと思います。そのようなことを細かく教えていただき本当にありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、今回はとても貴重な授業をしていただき、  
ありがとうございます。

今回の授業の最後、お父様の動画が、とても心に  
残っています。語っていた戦争の苦しさ、また、戦争の  
おそろしさ、それは、実際に目で見て感じた人しか分から  
ないことだと僕は思います。また、広島平和記念館の  
生々しさについて、ほくは、とても胸が痛くなりました。  
体験者はもっとつらいことを思っていたのかな。と思うと、  
自分がとても小さい存在であることを実感しました。

次に、原爆の強さについても学びました。

原爆を落とすには、条件が必要だということ、原爆の  
表面温度が太陽の表面温度より、1000℃も高い7000℃という  
こと、また、4千メートルということがとてもよく分かりました。

お父様が80代のころに亡くなった。と知り、最後に  
悲しくなりました。

今回教わったことは、一生忘れないで、たくさんの被爆者たちの  
苦しみ、悲しみを心に残して、これから生きていこうと  
思いました。本当にありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は今回の授業の前は、原爆が広島と長崎に落とされて  
たくさんの方がなくなることしか知りませんでした。  
でも、消えるようになってきたことやいつも通り暮らして  
いてとっ然原爆が落ちてきたことを知りました。  
また、今まで被爆者の視線で見られながらただ  
先生のお父様(兵隊)から見てとくも胸が痛くなる。  
生きているのか死んでいるのか分からない、助けてと言われて  
いるのに助けてあげられない苦しさ、これからの未来を  
担う私たちは戦争と絶対しないを改めて思いました。  
と中、先生の広島に原爆が落とされたときの「ドン」と  
いう音に私はおどろきました。実際はもと大きくて体中が  
痛い、いつくるか分からないと思うとかるえてしまいそうです。  
当時の技術でこれだけの被害、今度また...と考えると  
今、世界で戦争をしている人達がなぜ戦争をしているのか  
分かりません。今、戦争を体験された方はとても少なくなっ  
ています。戦争を体験していない私達も今の私めたいに  
色々な人を変えられると思います。私は今回の授業を受けて  
から、目の前の景色が変わりました。本当に貴重な  
授業をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

あんなにも沢山の命を一目瞬で奪った原爆・戦争。多くの人々の心を苦しみ・痛みの地獄へと落とした原爆戦争。このことを、改めてこの特別授業で学ぶことができました。また、今も尚、原爆の後遺症・記憶で苦しんでいる人たちが、絶えずいることを忘れては行けないのだと思います。そして、原爆によって亡くなってしまった人たちの大切な命・心は無駄にしては行けないのだと思います。しかし、世界では今戦争をしている国、戦争の苦しみに耐えている人々がいます。一方で、日本にも戦争の苦しみを経験していないせいなのか、戦争に賛成する声もあります。今は、技術が進歩し、二十四五年にはAIが人間の脳を超越と言われております。こんな世の中で戦争をはじめたら、原爆におどくなってしまった人たちの命・心は明らかに無駄になってしまいます。そして、もっと多くの死者が出てしまいます。そうならなかったために、被爆者のこと・戦争・原爆のことをもう一度考え直すべきであると思います。あの戦争が無駄にならないうために、私はこれから戦争のことをしっかりと考え、私が大人になったとき、このことを自分の未来・社会の未来へとつなげられるような人になりたいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日の90分では、とても貴重なことをたくさん学ぶことができました。私は以前、祖父から戦争のことを聞いたことがあります。祖父は当時のオオだ。たと聞きました。祖父は「自分は真ん中の船に乗っていて、前の船と後ろの船には爆弾が落とされました」と言っていました。私の祖父はきせまで生き残ったのです。しかし、今日の話聞いて、現場や被災地の兵隊さんの1日の生活や事実はとても恐いものだと知りました。且かけを求める人に何もしてあげられない悔しさ。池田さんは「みずだこ」とも言っていました。言まで聞いて想像するだけでも恐いのに、実際に見てしまったりとみだけ怖いのでしょうか。私には分かれな小布さです。池田さんが原爆ドームへ行かれた際、「きれいすぎる...」と、言っていました。私も東日本大しん災にあいました。私は当時5才で、小さかたけれど、しかりきおくに残っています。だから、経験してない人として、いる人ではとてもちがうけれど、その悲しみや苦しみを、今に伝えていくことはとても大事なことだと思いました。貴重な時間をありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

11/1

最初に今日原爆先生の特別授業を受講して、戦争のつらさ、かたきさが分かりました。本当にありがたそうに思いました。今日のような戦争の話や写真などは初めてで、きこわうしてしまいました。話を聞いているうちに、爆発音で原爆先生が大声で叫び、とてつもなく怖い感じがします。でも本当の戦争の時はもっと大きな音で怖がらなうなと思いました。爆発した後、トラックに乗ろうとする、全身真赤の人や、手がななめ前に出している人は本当に重くのすゝ、大変でも、つらくて助けしてほしいかたきと思いました。トラックに乗っていた兵の人たちが、助けはうとしても、皮膚がはがれてしまっても、苦しい思いをさせます。たので、兵の人たちも、本当に言葉では表せないくらいつらい思いをしたと思います。川にはたかたか飛びこんでいた者たちは、水を蒸発してしま、たので、もがいて苦しんでたてたてたてたて、胸を張りさけそうになりました。最後、方のふりて、10代くらいの<sup>弟の</sup>男の子が姉を助けたのは、本当にえらいなと思いました。ふくらばまの傷口の中に、ウジ虫がいて、あたまを刺さる、あたまが分かるは<sup>私</sup>心、が暖かくなりました。あたまを刺さる、あたまが分かるは<sup>私</sup>心、が暖かくなりました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生へ

今回は原爆の授業をしていただき、  
ありがとうございました。

今回の授業でどれだけの方々が原爆で  
亡くなられたのが分かりました。

被爆者数24万人(70%)、死者数14万人  
(40%(内2万人は炭化し、死せぬ))、この人類  
最大の汚名といってもいいこの悲劇を二度  
とくり返さないためにぼく達がこれから  
していくことを案じて、考えさせられる授業で  
した。

ぼくも冬休みに広島にある原爆ドーム  
が原爆資料館に行き、い品や資料を  
見てこようと思いはした。

本当にありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

池田先生、今回は東小学校に原爆の語り部ということでした。ありがとうございます。私は、普段から社会が好きで、その中でも特に人の思いを知ることが好きでした。以前から原爆に興味があり、毎年よくとうほくにいって必ずしました。原爆のことを知りたいために図書館に行き調べています。今日、先生の授業を聞き、私は感動で涙がでたとともに、楽しいかりがわきました。同じ人間同士なのに、おたがいに殺し合、て誰かどのような罪をするのだろうか。池田先生のお父さんほどのような気持ちで被災地に行ったのでしよう。ま、た、「いや」なんて言えなかつたと思います。戦争、そして原爆は人々から楽しみや幸せ、そういうあつたかなものを全て一瞬にしてうばつてしまうものです。原爆で心に傷をつけた人は世界で何百人、何万人といることではう。私は、原子爆弾は人間があつかえる最強で最低の武器だと思ひます。現在、核もあつた北朝鮮はこの原爆の話を知、ているのでうが。人間は最悪の武器を作、つた最低です。私は、この世界で原爆などによる被害を受ける人をなくして、い、です。今日は、本当にありがとうございます。一生忘、れな、い話となりまし、つた。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生へ

私は先生のお話を聞くのがとてもこわかったです。私はあまりけがをしている人を見たりそうぞうする  
とがにがてたからです。

でもそんなことはじつでもふくなり話にもちゅうにな  
りました。

私は前半をきいただけでがなしい気もちやこわい  
気もち、くるしい気もちがでてきました。それを私がも  
しそのじだいの人だったらもうあきらめて死ぬと思いき  
が、先生のお父さんはきょうかある中そんな心とも戦  
わなくて生きてきたというのかが人どうしました。

私はお話をきいているとき、なみだとふるえと手あ  
せがとまらなくなったとき、『にも戦争』、『原爆』  
ときだけとすこしなみだがでてきてしやうし、まだ手がふる  
えと字がうまくかかせん。

本当にいろいろなことを学ばせしてもらったし、戦争のこわ  
さががなしみもわかったのでもがったです。

よい本けんをきいてくれとばんとうにありがとうこざ  
いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆がどれほど凄まじいものかを知りたがって、いろいろと調べていたのですが、今回の池田さんの話を聞いて、師の想像と全く違うことを思いました。原爆が落とされた後の広島風景や人の様子、自分の考えがどれほど浅はかなものだったのか、また、そんな考えしか持っていなかったことについて自責の念を覚えます。しかし、今は戦争体験者の数が少なくなってきていることで、昔よりも今は戦争に対しての気持ちや考えが弱まっているという現状にあるため、今回の話はとても貴重であり、また、この話はこの世から消えてはいけぬ大事なものであると思っています。

現在、北朝鮮が水爆やミサイルなどの開発、試験をしていますが、それがどれだけの恐ろしい行為か、今回の話を聞いて、そんなことも考えました。しかし、被爆体験のある日本ですら、非核三原則を破り、核が持ち込まれました。そのようなことから、前項に示したように、核に対するものに対する考えが弱まっていることが分かりました。とても貴重なお話を聞かせていただき、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

ほくの原爆先生を通して思、た事は、  
原火暴で多くの人が一瞬間で殺されてしま  
て、それでもつらいのに大やけどをおい。  
顔が赤くな、て原火暴病にな、たりして激痛  
に苦しみながら生きていく事にな、た  
人達が一番苦しい人だと思いました。  
話しの中に出てきたあの親友みたい  
に幸せの糸色頂で死んでしまった人達  
や体がバラバラにな、て死んでし  
まった人達のために核兵器やそ  
れを使う戦争などを日本だけ  
ではなく世界でもなくしたいです。  
そうすればアメリカが原子火暴弾を落  
とすこともなかったと思います。  
そう思おせてくれた池田さんにこれ  
からもがんば、る他の小学校で  
もこれを孝短をけ、てください。





名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

僕は今まで戦争について知らないことがたくさんありました。この特別授業で初めて知ったことが多くあり、経験された人々の様子や気持ちも、心に残りました。被爆者の中には、やけどをしたまま生きていた人は死んでしまうよりも、とてもつらいと思っていました。ウランニウム1kgで広島県全体が焼かれてしまうのなら、60kg全てを使えば周りの県にも被害がいき、死亡率は100%に近くなると思いました。また、原爆は太陽よりも、はるかに熱いということを知り、人々の技術力はすごいものだと思うと同時に、恐しいと感じました。その他に、アメリカ軍の当時の状況を知ることができて、多くの工夫や条件、名前の意味などについて深く考えるいい機会になったと思います。とてもつらい思いをしたのに僕たちのために教えてくれてありがとうございました。話を聞いてみると、とても興味深く、もっと話を聞きたかったです。池田先生のおかげで一歩成長することができました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

今日はありがとうございました。今社会で戦争を学んでいる私にとって、今回の授業はとて大切でした。原爆はもう70年も昔のことですが、現在のこのように思えました。特に私が心に残ったのは原爆がとう下された時でした。原爆が落ちるしゅんかんを体験しているかのようにでした。この特別授業を受講するまではただ、原爆はこわいもの、と思っていましたが、今は絶対に使ってはいけないものという気持ちが強まりました。原爆が日本の広島と長崎におちたという事実はとても悲しいことであり、可憐なことです。だから私も未来へ事実を伝えていくことをはじめ、絶対に、使ってはいけないという思いを必ず伝えます。また、証言のあった、親子がいしゅんにして炭化し消えてしまった、ということが一番残っています。原爆はただ、使、てはいけないということだけじゃなく、人々の幸せや笑顔、日常の暮らし全てをうばうおそろしいものだと改めて知りました。今日の原爆先生特別授業、本当にありがとうございました。また、とても実のあった90分でした。語り部も少なくなっている中、次の世代が語りについていかなくてはならないと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは先生から言話を聞いて今じゅくありえない話でびっくりし  
 ました。川などの水のある場所にしてはすぐに向こうしてたいへん  
 だったり、人間の人ではたいみたひになっしてしま、手をひ、ば  
 してあげたりして人のかおなどごと木てしま、たりする話で  
 戦争がじ木だけおそろしい話かたごと分かりました。  
 ぼくは最初、原子火暴弾投下都市の条件かたご  
 りと思、ていました。しかもほかにも京都などにもおら木  
 ていることにびっくりしました。なぜなら京都などにも落  
 ちたら文化などごとなくな、てしまたりするからです。  
 ぼくは原火暴をかると思、ていた、けど広島などごと  
 としてつてもない被火暴者の数や死者数にびっくり  
 してら人ご人が死してしまらほどの原たごとしり  
 ました。ぼくは、今戦争がまきたらたいへんたご  
 思、いました。1000万倍の原火暴が落、たら日本中  
 に火暴登がま、るし、人の命がかんたごになくなくな、て  
 しまらからです。土地面の温度が3000℃にも  
 ち、たりとものご、りささご下かみんご苦しご  
 からです。先生の話はごとも感重かして戦争の  
 こおさなどごと分かりました。ありがとうごさ、りました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は本当にありがとうございました。最近、原爆を被爆した人が減っているとテレビで聞きます。そんな中で今回の原爆先生の授業を受けられて良かったです。僕は今まで原爆について知っていたのは、ほんの少しでした。今回の授業で原爆の恐ろしさ、戦争というのはもう二度やめてほしいなと分かりました。特に心に残ったことが2つありました。

1つ目はリトルボーイの射力、破壊力です。たった1つのリトルボーイにつまめたウラン60kg中、1kgしか火然焼しなくても、被爆者24万人、死者14万人が被害を受ける射力が恐ろしいと思いました。もし、60kgのウランが全て火然焼していたらどうなまのか想像できません。

2つ目は被爆者たちの傷です。途中で傷口からウジ虫がたくさん出ていたという話がありました。そこで自分なら気持ち悪らして思っただけで応急処置できないと思います。それでも義三さんは応急処置をして女の人を救ったのはすごいと思いました。これからは困っている人がいたら目かけてあげたいです。

今回の原爆先生の授業を受けて原爆の事をたくさん知ることができました。この話をお父さん、お母さんやそれ以外の人にもしてあげて、原爆の事を分かしてほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の特別授業を受講して、  
ふたんでは学べない、貴重な時間を過ごして、  
原爆の恐ろしさ、被爆者への悲しみなどを、  
学びました。広島に任んでいた人々は、何も残す  
ことなく、亡くなってしまったり、大ケガを食い、助け  
を求める人が、一瞬の原爆で、たくさんでいて、  
ものすごく悲しいです。広島で、実際に、負傷者など  
を手当てしたり、助けた、池田義三さんは、人々のこと  
を考える、英雄だと思いました。広島や長崎に原爆  
を落としたアメリカまじう気持ちで広島や長崎に  
落としたのたろうと疑問に思いました。

原爆が落とされてるシーンを見て、とても悲しくなり  
ました。一瞬で命をなくした被爆者が、本当にかわ  
いそうでした。

最後の池田義三さんの話を聞いて、複雑な気  
持ちなのだなと思いました。とても感動しました。  
話を聞かせてもらって、本当にありがとうございました。  
今回の原爆先生の授業を受講して、  
本当によかったです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、原火暴の特別授業をして、原火暴のおそろしさは思ったのと、まったくちがうのだと思いました。

原火暴の言古を「はだしのげん」のドラマでしか見ていませんでした。ドラマなのであまりはく力がなくて、原火暴がおそろしいとまったく思いませんでした。ですが、今日やった授業で見た原火暴が落される重動画でおそろしさを知りました。人が炭になって消えるシーンがすごいかわたです。それから原火暴のウランが1Kgで4Kmぐらしか火焼け野原になるなら、予定だった60Kgを火暴発せたら、日本の1/4が火焼け野原になるのだと思います。皮膚、が火焼けで無くなってしま、たぐらゐの熱線なのだと思ひます。火焼けで遺体になくな、た人は、原火暴の近くにいた、人なのだと思ひます。

ぼくは、代名の「7000°の少年」の理由を、「リトルボーイ」からきてゐると考へてゐます。リトルボーイのボーイは少年で、この原火暴は7000°の熱線を出すので、合体して7000°の少年で、広島を火焼きつゝしたのでその原火暴の名前を出したのだと思ひます。

貴重な体馬矢をありがとうござゐました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゆこ</sup>別授業を受講して

表

池田先生、今日教えてもらった戦争、原爆そして池田義三さんについてのことは、6年生のみんなにとっても先生にとっても、貴重なお話だと思ひます。

池田義三さんにあつたことを聞いてると、自分達が経験できないことを教えてもらひ、みんなに分かりやすく説明してくれました。

約900校もの学校に行つて、東小学校に来てくださりありがとうございます。

今日もらったプリントはもう手に入られなつてしょう。そして池田さんに教えてもらったことをメモしたあのプリントは、ほくにと、宝物です。

最後に、池田義三さんが話していたことを聞くと、つらいこと、苦しいことが伝わってきます。体が全体にきりきりしている姿は想像できない。

ほど苦しいのが分かります。池田義三さんが話したことは全て、ほくにと、も、苦しくつらい話でした。

池田先生に教えてもらったことは、ほくを1歩成長してくれたいと思ひます。これから教え、しめたことを覚えてほしいと思ひます。

池田先生、今日は本当にありがとうございました。これからもおかしくはなつてくた



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日は、ありがとうございました。この授業を通して改めて戦争への思いが確認出来ました。原爆のえいきょうでたくさんの人々がせくなると言うのを思うだけでなみたかが出てきてしまいます。原爆が落とされたとき、どれだけの人が悲しかったか、苦しんだか。もし自分がその時、その場に居たなら、どう思い、なにをするのか。そんなことを考えながら池田さんの話を聞いていました。ほくは、ウランが当時はまだ60kgあったのに1kgしか燃焼しなかった、そして今は1000倍の力を持った物を数々の国が持っていると言ったとき絶対にこれ以上戦争をしないでくれと強く思いました。と中で親父がいっしょんで消えてしまったという話を聞いた時、思わが自分の家族が遭ったようならと想像したら目かうるんできました。今も放射線のえいきょうでせよは帰れない人がいます。

ほくは原爆の被害を受けた人を救った池田義三さんは、救ってもらった人からしたら救世王だ、と思います。ほくは池田義三さんを見習ってこれからは人を助ける心を大切にしようと思います。

池田 眞徳さん今日は、貴重な授業をありがとうございました。

ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今日、とても貴重なことを教えて頂きありがとうございました。今日、体験した人の「悲しい、苦しい、助けて」などという、悲しい言葉、そして、戦争という物の恐ろしさが伝わって涙がこぼれそうになりました。このことから、決して戦争をしない世の中にしたいと思います。一瞬でゴタゴタになるなんて考えただけでも恐ろしい原爆が落ちた灼熱の地で人を助ける池田さんはなんて偉大なのだろうと思いました。原爆を経験していきなり僕は、原爆のことを全く考えていませんでした。ですが今日原爆の話聞いて、1000倍にもなった今戦争をしたら地球がなくなってしまうと思います。今日話を聞いただけで、戦争は止めようと思えました。なので下の学年にもぜひ話して下さい。今日は本当にありがとうございました。

池田さんへ



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、特別授業をうけ、学んだことがある。  
それは、人間の生きようとする思いだ。  
川にとびこんだ人たちが、防火水そうの中に入、たまた  
ち、なんとかしてトラックの荷台にのりよとした人たちの  
話を聞き、生死のわかれ目にある人の苦しみながらも  
必死で生きのびようとする姿に心を打たれ、また、  
切なくなつた。

今まで空襲もなく、穏やかな生活を送っていた人々が、  
原爆により一瞬にして一生を変えられてしまった。  
また、亡くなった方の中には、幼い子や若者も多く  
いたことだろ。その人たちの未来を、残酷な形で奪  
った原爆。そして戦争はこの先絶対にあってはならな  
いことなのだと思つた。

日本は、唯一の核被害国として、また敗戦国としてこの  
先私たちの子孫に戦争の被害を伝え、戦争を  
防止していかねばならないと思う。

さらに、原爆被災者の中には志半ばで亡くなった人も  
多くいる。私は生きていくことを大切に、精一杯生きよう決意した。  
今日は私に様々なことを気付かせてくれた。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特<sup>じゅこう</sup>別授業を受講して

表

僕は、今日、原爆先生の授業を聞いて  
原子力爆弾とは、とても残酷で悲しい  
物なのだなと思いました。原爆で一生を  
失った人はたくさんいます。その事以外も今日  
学んでとても貴重な体験をしたと思います。そこで思ったのが  
被爆者で今でも苦しんでいる人がいる。どう  
して原爆は広島にいた人を巻き込みました。  
子供も友達も一瞬で命をうばわれた人や生きのびた人も  
その傷も一生背負い続けなければならぬので  
す。なのに今も水爆が開発されたりしています。  
昔、あんなことがまたおきてしまうかもしれません。  
被爆者からすると、同じことがおきるのは  
とても辛いのだと思います。今回池田さんの  
授業を聞いて思ったことは、これは、もう  
くりかえしてはならない、ということと  
人が苦しんだり、殺したりしては絶対にいけない、  
ということでも。このようなことが学ぶことがで  
きたのは、池田さんの話を聞いたからだと思います。  
お忙しい中、90分の授業もしてくれて有難うございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

僕は、今日の授業を受けれてよかったです。  
なぜかと言うと、原爆の落ちた場所に実際に行った  
人の話を聞けたからです。

僕は、原爆の被害も原爆がもたらすものも今まで  
はまったく考えていませんでした。そして、原爆が落  
とされた町はどこなのかとかはマンガでしか見て  
なかったの、知れなかつたです。

そして、原爆で死んでしまった人たちの数やどのような  
原爆を使ったのかがわかりました。

あと、原爆先生のお父さんはどのような思いで、救出  
に向ったのかなぜ広島以外の県はねらわなかった  
理由など原爆はなぜ広島を破り得るほどの力を  
持っているのかがわかってよかったです。先生のお父さんは  
帰りたかったのに軍の命令だからと言って人々の苦む  
姿をかまみできたのを知れた。

今回の授業は、(1)糸馬矢でした、今日習ったことを  
家に帰ったらお母さんと話します。

今日は、ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは今回の授業を通して学んだ事が3つあります。1つ目は原子爆投のおそしです。今回の話で原子爆投は爆発するだけでなく熱線や衝撃波、放射線もまきまきします。理科と8知りさるに熱線も手袋とかはたりの水も取り、衝撃波は人の体をはたいてはる向人でもりまじんでした。死亡率が40% (5人に2人が死) だとおどろきました。2つ目はウランでもリバーが60kgもみでりたのにそのうちの1kg (ゴルフボールくらい) で広島市の人がほぼ全員死んでしまふと考えると60kg全部使ったらどうなるんだらうと考えるてみるとぞくぞくします。3つ目は爆発はいいです。今回の授業で知る前にも、とほんいがじまいと思ていたけれど、えいぞうや写真(回)などを見てみてもう人なにはあまり怖くはないと確信できました。最後に戦争のおそしさを戦争の跡と(い)けないなどのことを教えてくださりありがとうございました。えいぞうや写真も使ておいて受けたおかげで、おかげで、おかげで、また自分で言明てもと戦争の事を知りてみたいと思しいます。今回は本当にありがとうございました。



## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

名前は裏面に記入してください

この授業を受講してぼくは、原子爆弾や核兵器、戦争は本当に必要だったのかと考え、今平和に暮らせていることが幸せに感じます。

ぼくは原子爆弾を見たことはありませんでしたが、今日の授業で、原子爆弾のことに本当に恐怖を感じました。

被爆者のことを思うと悲しくなります。

なので、原爆ドームが世界遺産に選ばれたのはいいことだと思います。

ただ、何人でも人々にひどい被害をもたらす。

最近、ニュースで報じているように広島に投下された原子爆弾の約1000倍のものを持っている国がその兵器を発射したら、本当に地球はもう消えてしまうのではないかと感じました。

なので、核兵器などについて、改めて考えることができて、本当に良かったと思っています。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

僕は、池田先生の「7000℃の少年」を聞いたたり、用意してくれたビデオを見たりして、原爆の恐ろしさを知ったような気がしました。しかし、最後の池田義三さんのビデオを見たときに原爆というものの恐ろしさは僕達<sup>僕達</sup>が想像することができず、簡単にはその姿を伝えられないということを知り、とても悔しく思いました。そして、被爆者はとんとん減っているのに、今の核兵器の技術はとんとん進んでいくような世の中になっ<sup>な</sup>てしまっている、そしてこれからとんとん進んでいくのではな<sup>な</sup>りかと考えました。もし、広島や長崎に落とされた原爆をはるかに超えるものを使って核戦争をはじめたら、世界が滅亡してしま<sup>ま</sup>うとい<sup>い</sup>ってもいいようなことになってしま<sup>ま</sup>うと思います。そのようなことを防ぐには、核兵器をなくせばいい、とおっしゃるのに核保有国は手放<sup>はな</sup>そうとしない、そんな世界になっ<sup>な</sup>てしま<sup>ま</sup>っていると思います。なので「唯一の被爆国」として、たとえ被爆者がいなくなっても、日本が先頭に立って、核なき世界へ進まなければいけ<sup>い</sup>ない、そしてそれは、お歳寄りでなく若い人の義務だと感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、今日の原爆先生の授業を受けてから特に感じたことがあります。

それは、現場車で移動していた時の、またいの気持ちです。原爆を受けて歩いても死にそうなのに、一人からのたすきを助けてくれるの悔しさを今にも肩がはりさけそうなるし、持ちは話たけても、しのごく伝わってききました。手を差しのべてもトラックの荷台に乗れない、助け求めた桶から水が、助けられなかった、一番つらい気持ちには、その日の現場へ行くことができないと思いましたが、しかしその気持ち少ししても今回の授業で分かるようになりました。

最後の原爆資料館の参観で、一回は資料館に行かないといけないと思っていました。

資料館は、本当の現場に比べてたらきれいなものかもしれないけれど今の時代に少しでも現場の様子分かるため、行かないといけないと思っていました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、きのうの授業を通して70年たった今でも忘れられない物があるんだなと思いました。ゴビは手を前にして歩くのには、理由があって、手からたれていたので、はがれた皮だと知りました。広島に原子爆弾がおちたときの音がよみがえってきてもうすごくくわかったです。2回目におちてくるといわれたときにとってもくわくて、体がふるえました。でもおちなかつたので安心しました。

今は、北朝鮮のミサイルがとんできたら70年前のようになってしまうので授業で学んだことをいかしてなにか日本の力になれたらなと思います。

福島から転校してきた子どもが放射線がいじめに合っているのでもうやめた方がいいと思います。

簡単には行けないけど、行けるなら原爆ドームに行ってみたいです。

今回特別授業をしていただきありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

わたしは、最初、広島に落ちたばくだんの事  
やその非害の事をさぐりとしが知りませんでした。  
広島は遠いので、ニュースで見るなど  
かくばくだんのこわさ、も知りませんでした。  
「東京におちたら大変なことになる」と  
思っているだけで、今回の授業を受  
けて広島の非害の大きさ、こわさ、広島の  
人のつらさ、を知ることができました。

ばくだんのこわさを実際に体験してい  
ない私たちは、そのこわさ、つらさを全て知  
ることはできません。けど今回の授業  
で、採助する人の思いや非害に合った人た  
ちの事、ざんこくさを今回少しでも  
知れたつもりです。

今もまだ続く非害が広島の人たちを  
くるしめたばくだんが、世界から消えれば  
いいなと思います。今の私たちには何も  
変られないので、この原爆の事を知れたこ  
とが良かったです。この授業は一生わすれないと思ま



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、この原爆先生の授業を受けて、もう戦争は二度と起こらないでほしいと思いました。ぼくは、原爆についての話を聞いて原爆のいかなど死者数のことについて知ることができました。

でも、原爆の熱線や放射線が苦しんでいる人が想像するだけで、原爆がどれだけ恐ろしいか分かりました。

原爆で親を亡くしてこじにな、た小子どもなどのことを考えると、とてもかわいそうな気持ちになってきました。

ぼくは、原爆や空襲などで亡くなった人の気持ちを考え、もう二度戦争をやるなことを祈っています。

ぼくは、この授業を受けて、今は北朝鮮がミサイルを作って、たくさんうっています。

だけどもう日本に核爆たくが落ちないようにしたいです。

今回はありがとうございました。



じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は原爆先生の授業を受けて、原爆の怖  
し、原爆の威力として被爆者たちの悲しみが不安な気  
持ちを知ることが出来ました。その中で僕が昔知ることが  
来たかと思えば、なせ広島に原爆を落としたのが、取り  
か舞は平野で大抵都市に今被爆者が多く存在被害を減らすこ  
とが出来るところに落とすという事を考えていました。するとその  
の結果は太平洋戦争(第二次世界大戦争)以前の  
戦や争いとは比べるのにならないうらみのすい結  
果となっていました。しかしその中、日本軍人たちは早評  
和をとるへむりたかといふ気持ちをかきつけて被爆  
にあたり、苦しんでいる人を助けようとして頑張った  
ことは、すごく素晴らしい思いです。また、どんなにやばい  
どんなにつらくても、あきらめずに最後まで必死に目付  
たことも、すごく思い感動しました。

最後に、僕は今まで太平洋戦争(広島への原爆落下)が  
ここまで大きな被害を受けたことは知りませんでした。なの  
で今回の原爆先生の授業を受けて、同じ日本の国民  
として知っておかなければならないことを知り、学ぶこ  
とが出来ました。原爆先生(池田先生)今回は本当に有難



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

原爆先生11月1日に学校に話をしにきてくれて  
ありがとうございました。

私のおばあちゃんは広島に住んでいるので  
何度も原爆ドームや原爆資料館を見に行  
たことがあります。しかし、11月1日の原爆先生の  
特別授業でしか学べないこともありました。

私のおじいちゃんは被爆者です。しかしもう話を  
聞くことはできません。なので、原爆先生に、原爆  
について、くわしく話してもらって、原爆のことをさら  
に知れたと思います。私は、原爆資料館にある  
その時の木葉子を表した人形を見たことがあります。  
その人形を見た時、正じき木々はきもちわるくなるとしま  
いました。しかし、原爆先生の話を聞いたとき、  
現実とは、もっとひどく、おそろしいものだったと  
いうことを知りました。

また、おばあちゃんに会いに広島に行、た時に  
原爆ドーム、原爆資料館を見に行くことができ  
ればいいなと思、ています。90分間話をし  
てくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、この原爆で多くの人たちが犠牲になっ  
たと思います。いま、この、ているのは、原爆ドーム  
だけと、その中は、あの日、なにかあったか  
をものかた、ています。ウラン60kgの1kg  
かもえなくても、あれだけの人々の命をい、し  
んにしてもていた原爆。35万人いた人た  
ちは被爆者数で24万人いて、死者数14万い  
て、死亡率40%。がで5人が2人にな、てどん  
と人々が死んでいく。候補にな、た広島、  
小倉、長崎で、原爆をおとされた広島、長崎  
におとされ、いま、私たちは、この戦争をもう  
一度おさないようにふせはなま、いけな、と思  
います。水の中に入、ていた人の気持ちほとん、な、  
けか、した人は、みんなくろしいけれ、ど、るしい  
とは、言わずにたえてきた。この戦争はどんな  
争、い、だ、たか、を、い、ているのは、そこでた、た、か、  
きた人たち、だけと、それを、言、話、し、て、く、れ、る、の、は、私、た、  
ちの時代に、明、る、い、未、来、の、た、め、に、教、え、て、い、る、と、思、い、ま、  
ます。教、え、て、く、た、さ、。て、あ、り、か、が、と、う、ご、さ、い、ま、し、た、。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して私は様々なことを考えさせられました。一つは原爆とは多くの人の命を一瞬にして消えてしまう大変危険なものであるということです。原爆先生がおっしゃっていたように広島市人口の35万人の内、被爆者数は24万人、死者数は14万人と死亡率は40%にもなります。広島県に投下された原子爆弾は60kgの内、1kgが爆発しました。この1kgだけで14万人の人が死に至ります。私はそのことを知った時、たった1kgの原子爆弾が爆発しただけで多くの人が死んでしまう。原爆はとても恐ろしいと強く感じました。

二つ目は原爆のいかについてです。熱線、衝撃波、放射線の三つが広島の人、長崎の人を苦しめた最大の原因です。私はいかについて原爆先生がおっしゃっていた時、もしこの時代にいたら私はどうなっていたかということを考えさせられました。

最後に、原爆の被害は私が想像しているよりはるかに大きいということです。私は最後池田義三さんの動画を見させてもらった時、義三さんが涙を流しながら原爆のことを必死に話していたことが印象に残りました。原爆とは未経験の人には感じられないことがあるのだと思います。今後第二次世界大戦の学習をしていくので原爆先生が教えてくれたことを大々かにしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私が今回の授業を経て一番動揺し、心をつき重かかさ  
れたものは、エピソードと2本のビデオです。原爆について  
の物語などはテレビでもよくやっていますが今回のものは  
どひぬけて、恐怖や、おどろきを覚えました。私はこれにつ  
いて、理由は、現地の人か感じた全ても伝えられたからた  
と思っています。テレビで見ても「多くの命が、きせい  
になりました。可愛そうに」といった、客観的かつ、上から目線の  
ひょう写が多く、私は実感をもちことすらできませんでした。

しかし、今回の授業を通し、戦争や原爆の真にせまること  
まで、教えられた気がしす。そこに居合わせた人がどう感じ  
たか、その主感性のある話も、私に現実感を少なくとも、もた  
らしました。さらに私の恐怖心をあおったのは、イメージ映像  
で、「この落ちていく原爆の下に私かいたら」と思う、思わぬ身  
ぶるいをしました。

今、北朝鮮の原爆と同じか、それ以上のミサイルが飛んで  
くるかもしれないのは、私たって百の承知です。そして、今回の  
授業を受けて私たってその現状にたまってられなくなりそう  
なのも、事実です。しかし、今の私にはミサイルが飛んで来ないよ  
うにたたいていことしか、できないのです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

1  
ほくは、原爆先生の特別授業を受講できてよかったと思います。なぜなら、学校の教科書では教えないようなところを知ること、広島の人たちの気持ちをしっかりと知ることができたからです。

その一つは、どこに行っても逃げ場がないことを知った時です。たとえばがんばつにつくられた建物に逃げても中身がすやこわされてしまったり、水たこでこどももすごく熱かったりと、原爆のいかに、広島の人たちの気持ちを少しわかりました。

二つ目は原爆が落とされた時の映像が流れた時です。爆発した時トけむりが上がっていき、その色が不気味な色になっているのを見た人の気持ちと考えると、すごく不安でなりました。

最後はあんなにいいかだったのに、ウラニ60kgの内の1kgしか爆発しなかったということを知った時です。これを知ってしまいとてもやりきれない気持ちになりました。

この授業の内容を、絶対に忘れないで持ちたいと思います。原爆先生、ありがとうございました。





名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の授業を受けて、あらためて戦争や原爆のおそろしさを感じました。私は、世界では、広島のカラントkgよりもおもい物が6000発もあると聞いてとてもおどろきました。今では簡単にその原爆を打つことができるため、私はこれから原爆を減らすべきだ"と、思いました。

また、私は、池田三さんのとった行動にとっても関心しました。とくに死体集めが後リ、帰る途中若い女の人を見つけて手当てをしてあげて、おんがをし、おれにいてあげたことに心をうは"おれしました。

私はこの原爆先生の授業を受けて、私たちがなんの運がよくてめぐまれているのだらう、そう、私は思いました。

そして、これから、戦争を二度としないようにするため、原爆のことは絶対に忘れてはいけないと思



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の授業を受講して、考えたことは、当時の日本の政府や軍の幹部はなぜヒロシマとノカサキに原爆をおとされるまで、戦争をおめなからなかったのかということです。社会科や本などで、日本政府や軍の幹部はまげていることを知っていたはず、ということを知ったので、そこがとても疑問です。私なりの考えは、おめられなかったのではということです。国民に勝利しているといっている、さらに自分たちもかっことかできるということを信じていたからだと思います。

もう一つ考えたことは、「リトルボーイ」に入っていたウランの60kgすべてが爆発していたらどうなっていたらうということですが、1kgでも広島市がとても大きな被害をうけたので、すべてが爆発していたら、広島市の地面がえぐれて、原爆を投下した「エノラ・ゲイ」も巻き込まれていたと思います。

私の夢は外交官です。今は世界情勢がきんぱくしています。しかも、ヒロシマの原爆の一千倍の原爆を、世界で15000個もあります。なので、外交官にならば、原爆がつかわれないうまいにしてほしいと、この授業を受講して、そう思いました。受講してよかったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して<sup>じゅこう</sup>

表

ぼくは原火暴先生の特別授業のおかげで、普通の授  
 業では学べないことが学べたと思います。そのおかげで  
 原火暴にも、と知りたいたいという気持ちがありました。さらに原  
 火暴先生は映像や資料を用意してくれて、とても授業が  
 分かりやすかったです。たとえば、1Kgのウランはゴルフホー  
 ルくらいの大きさだというときは、ゴルフボールの大きさ  
 を実際にぼくたちに見せてくれました。さらに、原火暴が  
 落ちるとき、口で風の音を表現してくれたので、そのと  
 きのじょうきょうが豆頭の中にかんできました。他のときも、  
 道路のじょうきょうや人々の姿が想像できとても分  
 かりやすかったです。資料の一つひとつも細かく書か  
 れており、そのときのことだけではなく、原子火暴の単  
 のことや、衝撃波の速さ、被災火暴者数々まで細かく  
 ことまで書かれていました。ぼくは原火暴先生の特別  
 授業で原火暴のおそろしさや、そのときのじょうきょうが  
 知れて、とても興味があきました。ぼくも時間が  
 あったら広島に行き、原火暴資料館や原火暴ドーム  
 見てみたいですね。とても良い勉強になりました。本当  
 にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は、今までの話を聞いて  
 戦争をさらにはいけぬ事だと感じ  
 ました。僕は19才で人の死体を見たり  
 血だらけの人を見たりするのは考えられな  
 かったです。戦争が怖くて、熱く  
 熱くどわかしらぬ思いが、広島  
 広島原爆でも33万人の死傷者がでた  
 のにその1000倍の人数がもし東京に  
 落とされたら何万人もの死傷者が出る  
 かもしれません。毎年二十年たては戦争に  
 行ったり戦争で被害を受けた人が少な  
 くなり戦争が知らない人が多くなると  
 戦争を心から苦てはいけぬ物だと思いが少な  
 くなり戦争してほうかもしれないから戦争が知る  
 ことが必要だと思いました。お話を聞  
 いてくださったことと先生から授業を受けたこと  
 と思いました。今回は授業では学べない  
 事を話してくださりありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生の授業を受けて、月々の中での「戦争」というものが大きく変わりました。毎年、広島で原爆ドームの前で手を合わせている人たちを見て「こんなに多くの人からなつて、るん」と思って、戦争はこわいものだと分かってたのですが、よくは分からなかった。なので、どのくらい、ひさんだったのだろうか、今回の授業を受けてみて、いつも通りの日常を、あ、という間に消す「原爆」のおそろしさ。原爆をうけた人たちは、ほくらのように普通に暮らしていたと思うので、あの8時15分がとてもしつこく、そしてじごくの火の海がまたたく間に燃え広がるおそろしさが、くる、というきょうか。「熱線、衝撃波、放射線」この3つのおそろしいもので、人がいなくなる、そして生きていけるというこわさか、この原爆先生の授業でとてもよく分かりました。特に、最後の義三さんのビデオでのなみだがこの戦争のひさんで話を語っているなど、とても心に残る内容です。今現在、この広島長崎の壁しりをうけた人は少ないので、貴重な体験をさせてもらいました。そして、この原爆のおそろしさを、戦争を知らない人たちに伝えていくことで、日本は2度とこのように戦争を繰り返してはいけないと、国が成長していくと思います。是非とも、分かんやすすく教えて頂きありがとうございます。そして次の世代へも、この戦争を繰り返してはいけないと



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、先日はありがとうございました。ふたつ  
 自分達が感じるほどのないとき、感じるほどかまよった。  
 たった一つの原爆で多くの人々が犠牲になられたこと  
 その家族が悲しみ、まなしい気持ちになられたこと。  
 最後のビデオで戦争に行かれた人がどれだけつらく、困難  
 な道を歩いてきたということもたれてました。  
 原爆を落としているビデオを見たらみんなはあせんと  
 した表上でビデオをながめていました。

自分は原爆先生の授業が終わった次の日ほくは、  
 今の日本はどのような状況におかれているか考えてみよ、  
 考えてみると今の日本は危険な状況におかれている。  
 177爆撃機が上空を通過しておかしくありません。  
 これらを感じると原爆が落ちた広島や長崎の人々  
 がどれだけおそろしい思いをしたのか気がしよ。  
 最後のビデオを見ていた自分が感情はろい、見たくないな  
 のことを思っていました。池田さんが涙を流かしていると  
 涙を見て自分も涙が出そうて必死でろえていました。あの姿を  
 見て自分はこの原爆のことを死ぬまで忘れはならないと思  
 いました。これから自分はどう生きていくのか考え直したいと思  
 います。



名前は裏面に記入してください

## 原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今回の授業で、広島<sup>じゅこう</sup>の原爆を、  
真けんに考えることができました。

これまで原爆が遠い存在だと思っていたのに、  
授業を受けてからは、これは広島で、本当に起こ  
った出来事なのだと改めて感じました。

また、今では、北朝鮮<sup>きょせう</sup>でのミサイルでも、原爆  
よりも倍の力があると聞きました。広島<sup>じゅこう</sup>の原爆  
であんなに被害があるのに、と身近な物でも  
考えるようになりました。

原爆は、町を黒く焼き、人々を苦しめます。  
そんなものが、また世界にたくさんあると  
思うと、怖くなります。あのようなことは、  
絶対に起こしてはならない、そう思いました。

池田義三さんが話している時、泣きながら  
話していました。その本人が体験したことは、  
私には分かりません。けれど、広島での原爆  
で、たくさんの方が苦しみ、悲しんだという  
事実は、大事にしていきたいです。



# 原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆を落とされた場所に住んでいた人が重傷を負ってしまった話など正直にると怖かったです。しかし、教科書には、のっていないような話を聞けてとても貴重な経験となりました。その中でも、私は、町のところどころに置かれている水が入ったタンクの中に入っててくたつたという方の話が心の中に残っています。そのタンクに入った人がどのような気持ちだったかは分かりませんが、熱くて苦しかった人々などという話は話を聞いて少し分かりました。また、3分間ぐらいの映像では、原爆が落とされた目のことが流されていて、いっしょに人がなくなってしまうということが分かり、改めて原爆というのは恐ろしいものだと感じました。

私がこの時代のこの場所で生きていたら、こんな恐ろしいことはたえられないと思います。しかし、ここで生きていた人は、必死に痛さや苦しさをたえていて、また、なくなってしまう方は、言葉では言い表せない程、つらかったんだと思います。そして、ここで池田先生のお父さんのように、原爆を落とされてくたつた方、けがを負った方を助けていた人々などは毎日、死体などを運ぶ作業を行っていた本気ですごかったと思います。

二度と原爆という恐ろしいものが落とされないように願っています



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくはこの授業を受けて、原爆のおそろしさ、使ては、いけなし。この2つを改めて知りましたが、正直、原爆のおそろしさを動画で見たとき、思っていた以上におそろしかったです。特に、かいたんに座っている人がきえてしまったとき、とても原爆がおそろしいと思いました。

ぼくはここで疑問があります。その疑問は、ねらいを、相生橋にして、リルボ-橋のたが、近くの太田川、本川、元安川におちたら、原爆の力は、少し弱まったのがそれと、変わらないのか。ぼくは、少し考えてみて、衝撃波が、毎秒440mのため、変わらないと思います。ぼくは今度機会があったら、このことについても知りたいです。

ぼくはこの授業で、いろいろなことが学びました。また、原爆の温度が、太おと比べられるくらいのことなど、わかりやすい説明で、被爆者がどのようにしてにげたのがよくわかりました。また、この被爆があったら、今の平和というのがあると思います。だから、今こうしてアメリカといろいろなことができているのだと思います。池田先生、このようなわかりやすい説明で、授業をいただいたら、本当にありがとうございました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は、原爆先生の授業を受けて、第二次世界  
 大戦の怖さがすごく伝わってきました。私が原爆  
 先生の話を聞くと、一番、怖いっつらそうと思  
 ったのは、第二次世界大戦の爆弾で、被害を受け  
 て、せくなれた人を運ぶときのおいや、皮肉の  
 感、かくたと思えます。それと、かんぼつて運ぶ、池  
 田義一さんは、においで、皮肉の感、かくかいやでも、  
 かんぼつて人のために、活やくをしようとする姿が、思  
 うかんば、私も、困っていた人がいたら、助けたいと  
 かんぼつたと思えました。また、何で、戦争をしな  
 きゃいけないのかわからず、思いました。理由は、大せ  
 いの人が、被害を受けてせくなるのに、危ないこと  
 なのに、という思いになつたからです。でも、第二  
 次世界大戦があつたから、今があると思いま  
 した。そして、原爆ドームも被害を受けていて、第二  
 次世界大戦の怖さを、今の人が知らせてもらえる  
 ように、おーつと同じ場所で、こわれた形のまま  
 残されて、いると思えます。このことから、戦争は、多く  
 の人々の命をうばう、怖いものでもあり、今につながるもの

でつながると思えました。



名前は裏面に記入してください

じゅこう  
原爆先生の特別授業を受講して

表

池田先生、授業の「日本囃子」には、東小学校に来て、授業をして下さり、ありがとうございました。

私は池田先生の授業を受けて、思。た。こ。と。が。あ。り。ま。す。そ。れ。は、物事を争いで解決してしまわなければ、元からこのような戦争や空襲は起きなかつたのではないだろうか、ということとです。

原子爆弾は、たった1回の判断で、たくさんの人の命をうばってしまう、おそろしいものです。そのことを、池田先生の話で改めて知ることができました。

そして、もう一つ、不思議に思えたこともあります。広島に投下された原爆の名前はリトルボーイで、リトルボーイの意味は少年でした。私はその意味での爆発の規模がとても広いことをこわく感じました。

私は池田先生の話聞いて自分はおいふんと幸せな生活を送っていることを知れました。



# 原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講して一番心に残っていることは、最後に見せてくれた池田 義三さんのビデオメッセージです。理由は長い時間が経っているのに、言葉がつまり、涙を流した、ということでは、僕は原爆先生の授業を聞いて、おとろけをかくせませんでした。これを実際に体験していたからのことだと思いましたが、僕は原子爆弾のことをどうもおそろしいものだとは思いませんでした。ですがその威力は想像をはるかに上回るもので、人が一瞬で消えてなくなったり、熱風で皮がはがれおちたり、地上 3000mに落ちたりと、体が震えるほどおそろしいものでした。なので戦争はどんな理由があってもおとしはけられないと思われました。何万人という人が死んでしまったりで、その一人一人の命はかけがえのない大切な命です。なのでなしてはけられないと思われました。

今回は特別授業としていただいたお礼に有葉傘を贈りました。





名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

私は、原爆先生の言古を聞いて曾お祖母  
 さんの言古を思い出しました。曾お祖母さん  
 が「お兄さんが戦争に行きた」と言っていました。部屋  
 の片隅に戦争に行きた苦いころの写真が置  
 いてありそれを見るたびに心がぎゅとつかま  
 った様なおなしの気持ちになります。曾お祖母  
 さんはどんな気持ちだったのだろうか思い出した  
 らな人と言うのだろうか今は亡くなってこの世にはも  
 いない曾お祖母さんにもう一度会えるとしたらこう聞  
 きたか、お孫子も原爆で広島が崩壊してお孫  
 子の人々が亡くなってしまったあの戦争もし生きのびた  
 としてもそのお孫子に注ぎお孫子のか食べ物もなくその  
 まま餓死してしま、たのだろうかいくつかの疑問が  
 頭の中をいばいにした二時間でした。このことから  
 私は死んでしま、た人の分一度きりかたの生き  
 精一杯生きていこうと決めました。曾お祖母  
 さんと戦争に行きました。曾お母さんのお兄  
 さんの思いを背負いこの経馬道を生き、このこ  
 とを忘れずに最後まで全力で生きていきたいです。